

平成19年度笹川科学研究助成集要項

財団法人 日本科学協会から、平成19年度笹川科学研究助成集要項が届きましたので、お知らせいたします。助成額も大きく(50万円、100万円)、募集対象も研究助成が受けにくい方を対象にしております。

学術研究部門

1. 趣旨：優れているが、他からの研究助成が受けにくい研究に視点をあてて、人材育成と科学の振興を図る。

2. 対象領域：人文・社会科学、自然科学(医学を除く)に関する研究

3. 募集対象者：平成19年4月1日現在、大学院生あるいは所属機関などで非常勤、期限付き雇用研究者として研究活動に従事する者であって、35歳以下の者

研究助成の機会に恵まれている常勤研究者は、対象ではありません。

4. 研究計画と助成額

研究計画は、申請者が主体となって行う研究で、平成19年4月1日～平成20年2月10日迄に研究計画が達成され、成果をまとめられるものとする。助成額は、1計画100万円を限度とする。

5. 申請条件

申請者は、平成19年度の研究完了まで日本所在の大学、研究機関等に籍を置き、在日できる者に限る。

申請者は、当該研究について推薦書を必要とする。

推薦者は日本に在住する当該研究の実質的指導者とし、当該研究の実施内容と経費支出の確認者となることを条件とする。

他の助成団体から助成を受ける研究と実質的に同じ内容の研究は、対象とならない。

申請は、1個人、1研究とする。

6. 申請は、所定の様式を使用する。申請書は、本会のWebサイトからダウンロードできる。

平成19年度笹川科学研究助成交付申請書「学術研究部門」<http://www.jss.or.jp>

7. 申請受付期間 平成平成18年10月1日～10月13日(必着)

実践研究

1. 趣旨：優れているが、他からの研究助成が受けにくい研究に視点をあてて、人材育成と科学の振興を図る。
2. 研究対象領域：実践研究
教育・学習・自立支援などを行う様々な組織・団体・施設に所属する者またはグループが行う調査研究、問題解決のための研究や指導方法導入のための事例研究や開発研究。その成果が現場又は広くその分野の活性化に寄与することを目的とする研究。
3. 募集対象者：優れているが他からの助成金が受けにくい実践研究を優先する
現場に所属する専門的立場にある者（教員、学芸員、司書、スクールカウンセラー、指導員等）で、非常勤でも現場との関わりが明確であれば、対象となる。
4. 研究計画と助成額
研究計画は、申請者が主体となって行う研究で、平成19年4月1日～平成20年2月10日迄に研究計画が達成され、成果をまとめられるものとする。2カ年継続計画も可。
助成額は、1計画50万円(単年度)を限度とする。
5. 申請条件
申請者は、当該研究について推薦書を必要とする。
推薦者は、当該研究の対象となる現場の長とし、当該研究の実施内容と経費支出の確認者になることを条件とする。
他の助成団体から助成を受ける研究と実質的に同じ内容の研究は、対象とならない。
申請は、1個人、1研究とする。
6. 申請書
申請は、所定の様式を使用する。申請書は、本会のWebサイトからダウンロードできる。
平成19年度笹川科学研究助成交付申請書「実践研究部門」 <http://www.jss.or.jp>
7. 申請受付期間 平成平成18年10月1日～10月13日(必着)

(送付先及び問い合わせ先)

財団法人 日本科学協会 笹川科学研究助成係

〒107-0052東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F

TEL 03-6229-5365 FAX 03-6229-5369

E-mail jss@silver.ocn.ne.jp

URL : <http://www.jss.or.jp>